



## インディアンの子

檜葉町立檜葉南小学校長

波佐常範

—子供たちはこうして

生き方を学びます—

○批判ばかり受けて育った子は  
非難ばかりします

○敵意にみちた中で育った子は  
だれとでも戦います

○心が寛大な人の中で育った子  
はがまん強くなりなます

○はげましを受けて育った子は  
自信を持ちます

○ほめられる中で育った子は  
いつも感謝することを知ります

○仲間との愛の中で育った子は  
世界に愛をみつけます

(作…ドローシー・ロー・ノルト/  
訳…吉永 宏)

これは、本書の冒頭に掲載さ  
れている十一のアメリカインデ  
イアンの教えの散文詩の抜粋  
です。

子供の生き方を支援する呼  
びかけが、魅力的に語られてい  
ます。

ニッポン放送「玉置宏の笑顔  
でこんにちは」の番組の中で、  
この詩を朗読したことから全国  
へ広がった感動を一人でも多く  
の人にと、早稲田大学教授で社  
会心理学者の加藤諦三先生が  
『アメリカインディアンの子  
え』をモチーフに本書を書き下  
ろしたものです。

さまざまな人間関係の中で、  
親子関係が特に大切と訴えてい  
ます。

親に十分に愛されて育った人  
はやたら他人の注目を集めたが  
つたりしないし、愛を神聖視し  
て他人に「絶対の愛」を求めた  
りもしません。相手ができるこ  
としか相手に求めないので皆か  
ら愛されます。

逆に親から愛されなかつた人  
は愛に飢えているため、やたら  
と人に愛を要求します。そのた  
め誰からも愛されなくなり、す  
ぐにひがんだり、虚勢を張った  
りと、ついつい他人に嫌われて  
しまします。

どんな環境に育った子供に  
も、「生きる力」を育むことが、  
これからの学校教育に求められ  
ます。本書は、子育て論にとど  
まらず、人間教育にとって何が  
大切なのかを教えてください。

本の名称…アメリカインディ  
アンの教え

著者名…加藤諦三

発行所…ニッポン放送プロ  
ジェクト  
シエクト

発行年…平成二年七月六日  
本コード…ISBN  
四九四〇二二七三

# 心に残る

「本」をつくる人の本

県立安達高等学校教諭

加勢

かおり



心に残る本なら何十冊もある  
ような気がするが、一冊となる  
と出てこない。熟読という点な  
ら、アンやローラやメアリー・ポ  
ピンズを越えるものはいまだに  
なくて、彼女たちのことを思う  
と、このごろの私の「読書」な  
んで。瞬間、何かを感じたよう  
でいて何日かたてば忘れてしま  
う、そんな通り過ぎるだけのも  
の。反省。

本を切り刻んだ話をしよう。  
ゼミの発表の資料作り。当時  
コピーは一枚二十円。文庫本な  
ら古本屋で五十円だ。誰が始め  
たのだったか、私ももちろん本  
の切り張りを選んだ。テキスト  
は漱石の『三四郎』。夏の夜更け  
の研究室、バラバラに散らばっ  
た明治の青春。

何年かぶりの友人とその話を  
した。彼女はそんなこともあつ  
たねと言った後、今なら絶対や  
らないな、とさらっと言う。そ  
うだね、私ももうやらない。  
あの缺の感触を私は忘れな  
い。皆、本当は気づいていた。私  
達が切ったものは、ただ、紙で  
はなかつた。本は人の思いの  
かたち。それを手に取り、読む  
という行為のなんと重いこと。

『三四郎』は、あの時刻んだ断  
片で私の心に浮かびあがる。ば  
らばらの言葉、きれぎれの小説。  
だけど三四郎や美彌子の姿は私  
から離れない。

ひとつの思いに与えられたこ  
とば。それはまた、いつかの瞬  
間、確かに私の中にも生じた感  
覚。私はそれを逃げるままにし  
たのに。過ぎ去る思いを留める  
ことに成功した人がいる。それ  
が作家。

しかし、その思いが「本」と  
なるには、鷲田清一の言葉を借  
りれば「魔術師」が必要である。  
それは「文字の列を立体的なも  
のとして構築する装幀者」だ。  
本棚の一つ持っていれば、必  
ず「魔術師」菊地信義の本がある  
はず。私が私の思いに再び出会  
う時、その空間をつかまえた彼  
のこともまた思わねばならない。

本の名称…装幀 菊地信義の本

著者名…菊地信義

発行所…講談社

発行年…一九九七年八月三十一日  
本コード…ISBN  
四〇六二〇八六六一